

使用説明書 (患者様向け)

医師による処方後、患者様に本使用説明書をお渡しください。患者様が装着し直す際には、本使用説明書をお読みください。また、本使用説明書はいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。

用途

- 膝関節の骨折、膝関節の靭帯損傷、膝関節の手術後における膝関節の固定

はじめにお読みください

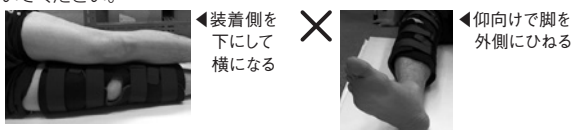
- 本品の使用に際しては、必ず医師の指示に従ってください。
- 本品は使用状況により、必ずしも固定できない場合があります。
- 本品は左右兼用です。

使用上の注意—必ずお読みください—

本使用説明書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて次のように分類しています。

⚠ **警告**……誤った使い方をすると、人が重傷を負う可能性がある内容

⚠ **注意**……誤った使い方をすると、人が軽傷を負うか、または本品以外の他の財物に損害を与える可能性がある内容

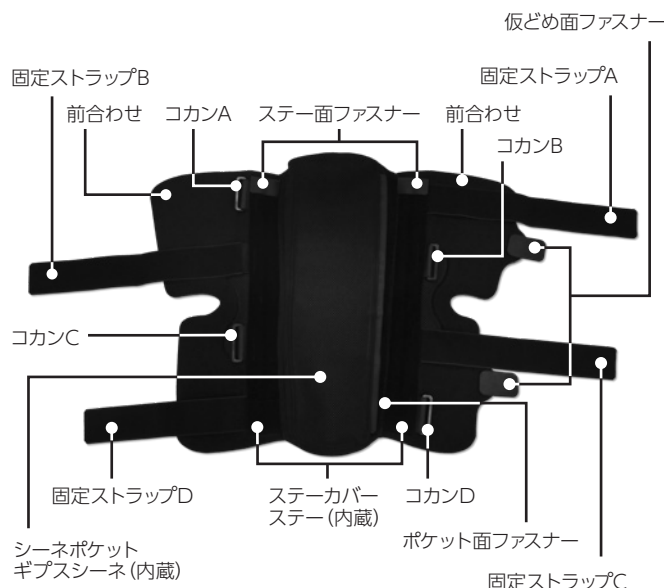
<p>本品の使用に際しては、必ず医師の指示に従ってください。</p> <p>異常の発生や症状の悪化を防ぐため、次の場合は医師に相談してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アレルギー体質の方や皮膚が過敏な方。 ● 装着部に傷、痛み、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常がある場合。 <p>次のことを必ず守って正しく使用してください。正しく使用しないと、血行障害や負傷事故の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 膝関節以外の部位に使用しないでください。 ● 就寝時の使用については、必ず医師の指示に従ってください。 ● 長時間装着する場合は適宜装着し直してください。長時間の圧迫などによる皮膚障害や血行障害などを起こすおそれがあります。 ● 上下、表裏、前後を正しく使用してください。 ● 装着手順に従って正しく使用してください。 ● シーネホルダー本体やストラップをきつく締めすぎないでください。 ● 本品をアイスバッグ、弾性包帯などと併用する場合は過度または局所的な圧迫がないか確かめてください。 ● 本品と皮膚の間に異物を巻きこまないでください。 	<p>● 本品を装着した状態で下の図のように膝の外側を圧迫するような姿勢をとらないでください。</p>  <p>● 使用中にゆるんだりずれたりしたときは、必ず手順の始めから正しく装着し直してください。</p> <p>● 本品に摩擦、損傷のある場合や面ファスナーのつきが悪くなった場合は使用しないでください。</p> <p>● 本品の加工、改造、修理、再利用は行わないでください。</p> <p>● 本品は個人用の製品です。処方された方以外は使用しないでください。</p> <p>本品のギプスシーネは水硬化性の樹脂、ステーはアルミニウム製です。負傷事故を防ぐため、次の場合は注意して使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本品との接触により他人を傷つけることが予想される場合。 <p>本品の使用中に次の異常が発生した場合、医師に相談してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● つけごこちが悪いなど違和感がある場合。 ● 装着部に発赤、かぶれ、痛みなどの異常が生じた場合。
<p>⚠ 注意 面ファスナーには硬い素材を使用しています。まれに指や肌を傷つける場合がありますので注意してください。</p> <p>本品は、汗や摩擦などにより色落ちや他の生地に色移りする場合があります。</p>	<p>面ファスナーが衣類につかないように装着してください。ほつれや伝線の原因となります。</p>

お手入れ方法

⚠ 警告	洗濯の際に抜いたギプスシーネ、ステーを入れ直すときは、上下を間違えないでください。製品が正しく機能しない場合があります。
⚠ 注意	色の薄いものと一緒に洗濯しないでください。色落ちや他の生地に色移りする場合があります。
⚠ 注意	他の衣類などと一緒に洗濯する場合は、洗濯ネットを使用してください。面ファスナーが他の衣類などにつくとほつれや伝線の原因となります。

- 洗濯の際はギプスシーネ、ステーを抜いてください。
- シーネホルダーは洗濯機で洗濯できます。洗濯後は日陰で吊り干しにしてください。
- 洗濯の際は、面ファスナーを本体、ストラップにとめてください。とめずに洗濯すると、面ファスナーのつきが悪くなるおそれがあります。
- アイロン、塩素系漂白剤は使用しないでください。酸素系漂白剤は使用できます。
- 乾燥機を使用しないでください。製品をいためる原因となります。
- 本品はドライクリーニングできません。また、ウェットクリーニングはできませんがタンブル乾燥は避けてください。

シーネホルダーの各部の名称



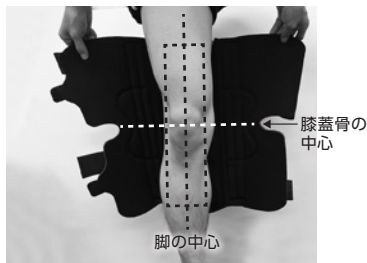
装着手順

※本品は左右兼用です。図は右脚に装着しています。

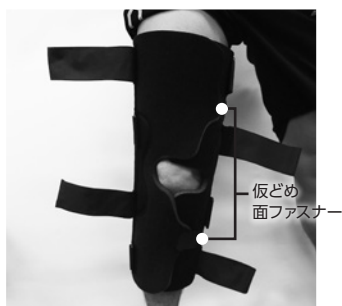
- 以下の手順にしたがって、正しく装着してください。
- 以下の装着手順は右脚の場合です。左脚に装着する場合も同じように装着してください。

1 仮どめ面ファスナー、固定ストラップをすべて取り外します。本品はタグのある方が上で体に当てる側になります。タグの矢印の向きで上下を確認してください。ギプスシーネおよびステーが挿入されていることを確認してください。

2 シーネホルダーに挿入したギプスシーネが脚の中心にくるようにして、シーネホルダーを膝の裏側から当てます。このとき、前合わせの切り込み部が膝蓋骨の中心に合うように位置を合わせます。



3 前合わせを膝の前面で重ね、仮どめ面ファスナーをとめます。

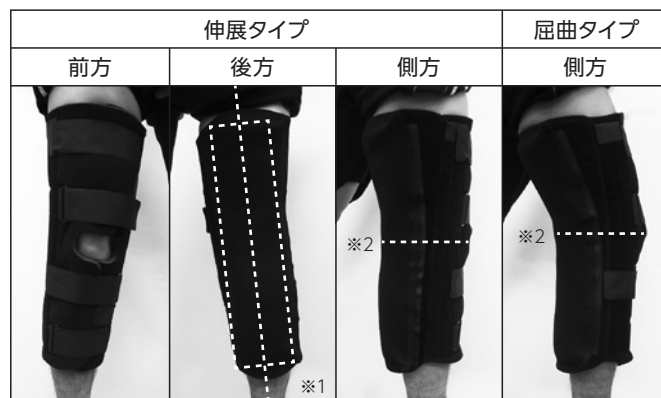


4 固定ストラップをコカンに通し、折り返してとめます。固定ストラップはC→B→A→Dの順にとめてください。



5 本体のゆるみやズレがないか下図（装着完了時）を参照し、確かめてください。違和感がある場合は、再度、始めから装着し直してください。固定ストラップが長い場合は、カットしてください。

装着完了時(右脚の場合)



※1: 脚の中心とギプスシーネの中心が合っている。

※2: 切り込み部と膝蓋骨の中心の位置が合っている。

ステー、ギプスシーネの取り外し

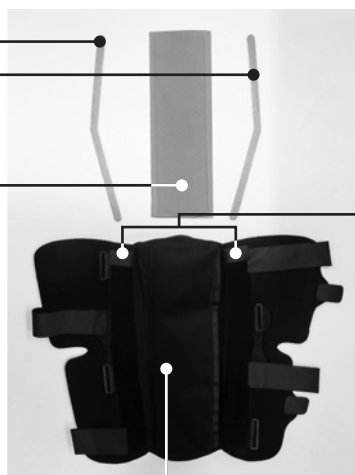
- 以下は屈曲タイプを示しています。伸展タイプも同様に取り外してください。

屈曲タイプの例

ステー
上下はありません。ステーカバーの形状に沿って差し込んでください。

ギプスシーネ
水色の面を外側にして、上下を間違えないようにシーネポケットに挿入してください。

ギプスシーネを奥まで入れ、面ファスナーをしっかりととめてください。



- M・Lサイズ、LLサイズは、ステーカバーのステー差し込み口が2ヶ所あります。再度入れる際は同じ位置にステーを入れてください。
- ステー面ファスナーは、中のステーが飛び出さないようにしっかりととめてください。

※本品を廃棄する際は、各地方自治体の廃棄区分にしたがってください。

※製品には万全を期しておりますが、万一不良などお気づきの点がございましたら当社までご連絡ください。